

Excel 2019/2016/2013 VBA プログラミング実践

Office 365 を利用しているユーザー用補足資料

「Excel 2019/2016/2013 VBA プログラミング実践」(型番:FPT1922)は、2020 年 2 月現在の Office 2019(ビルド番号 16.0.10352.20042)に基づいて、操作手順を掲載しています。この資料は、Office 365(ビルド番号 12130.20382)で学習する 場合の注意点を記載したものです。

【お使いの Office 365 のビルド番号を確認する方法】

Excelを起動→《ファイル》タブ→《アカウント》→《Excelのバージョン情報》→表示されるダイアログボックスで確認

Microsoft® Excel® for Office 365 のバージョン情報	
Microsoft® Excel® for Office 365 MSO (16.0	.12130.20382) 64 ビット
ライセンス ID:	
セッション ID:	
サードパーティに関する通知	ビルド番号
マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項	

【リボンの違い】

Office 2019 と Office 365 で大きく異なる点として、「リボンの表示」があげられます。リボンに表示されているボタンの見た目 や大きさ、配置などが異なります。ボタンの操作は、ポップヒントに表示されるボタン名が同じものを選択してください。

●Office 2019 で《開発》タブを選択した状態

⊟ 5·∂·∓		Book1 - Excel	富士 太郎	F	٥	×
ファイル ホーム 挿入 ページレイア	♪ 数式 データ 校閲	■ 表示 開発 ヘルプ	♀ 実行したい作業を入力してください		Ŗ≠	有
マクロの記録 Visual Basic マクロ イクロの記録 図相対参照で記録 イクロのセキュリティ コード			 ・ ・			~
Visual Basic Visual Basic		タブ全体が	グレーで表示される			

●Office 365 で《開発》タブを選択した状態





【ストアアプリ版との違い】

ストアアプリ版の Office 365 は、デスクトップアプリ版と仕様が異なるため、ユーザーフォームなどの一部のプロシージャが 実行できない場合があります。

●確認方法

インストールされている Office 2019 や Office 365 がストアアプリ版かどうかを確認する方法は、次のとおりです。 ◆《スタート》→《設定》→《アプリ》→《アプリと機能》

ストアアプリ版の場合は、《アプリと機能》の一覧に《Microsoft Office Desktop Apps》と表示されます。

※デスクトップアプリ版の場合は、次のように表示されます。

•Office 2019 「Microsoft Office XXXX 2019-ja-jp」

(XXXX には、Home & Business や Professional などのエディション名が表示されます。)

•Office 365 [Microsoft Office 365-ja-jp]

●対処方法

ストアアプリ版をデスクトップアプリ版へ変更すると、プロシージャが正しく動作します。デスクトップアプリ版に変更する手順は、次のとおりです。

<u>①ストアアプリ版のアンインストール</u>

《アプリと機能》の一覧から「Microsoft Office Desktop Apps」を選択し、《アンインストール》をクリックします。

<u>②パソコンの再起動</u>

アンインストールが完了したら、必ずパソコンを再起動してください。

③デスクトップアプリ版の Office 2019 / Office 365 のインストール

デスクトップアプリ版の Office 2019 / Office 365 インストール方法については、<u>マイクロソフトのホームページ</u>をご確 認ください。

以上